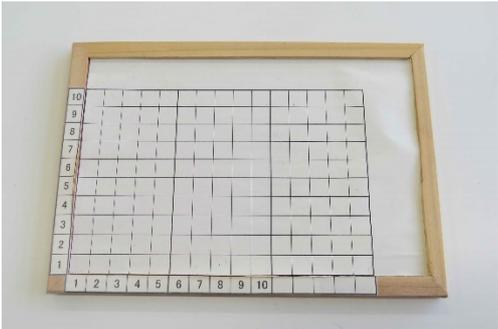
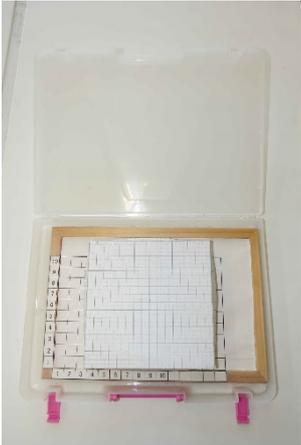


大項目	数の概念
小項目	2けたの数の理解
タイトル (教材名)	「木片計算キット」
目的 身につけてほしい力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1、5、10のかたまりの木片を操作することによって、6～9の数が5といくつからなるかなどをつかみ、2けたの数の理解を深める。 ・ 木片の操作で、四則演算の具体的なイメージをつかむ。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠は百均のコルクボードで、それに1cm角のマス目を紙に印刷して貼っている。 ・ 貼るのも百均の両面テープを使っている。 </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 20px;">  <div style="margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木片は技術科教員に依頼し切り出してもらった。 ・ ケースも百均の方眼紙で自作している。 </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 20px;">  <div style="margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ プラケースも百均のものを利用している。 </div> </div> </div>
教材の使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提示された2けたの数を木片でつくる。 ・ 繰り上がり、繰り下がりの計算を木片でする。 ・ 木片の操作で、掛け算、割り算の具体的なイメージをつかむ。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紙の上での計算ばかりしていると、計算と計算の意味が乖離している児童生徒が多く見受けられる。そうなった場合も、これを使うとよい。